

## 【 熊本県 】

「令和2年度（2020年度）熊本県公立学校教員採用選考 第一次 政治・経済」より

### 問題

- 4 次の文章は新「高等学校学習指導要領解説 公民編」の「第2章 公民科の各科目 第3節 政治・経済 2 内容」の一部である。下の（1），（2）の各問いに答えなさい。

B グローバル化する国際社会の諸課題

(1) 現代の国際政治・経済

国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を深めることに向けて、個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(7) 国際社会の変遷、人権、国家主権、領土（領海、領空を含む。）などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛、国際貢献について、現実社会の諸事象を通して理解を深めること。

…（中略）…

(2) グローバル化する国際社会の諸課題の探究

社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、他者と  して持続可能な社会の形成が求められる国際社会の諸課題を探究する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容、地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、イノベーションと成長市場、人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取組、持続可能な国際社会づくりなどについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて  的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述すること。

(1) 文中の空欄  ，  に当てはまる語句をそれぞれ答えなさい。

(2) 下線部について、我が国の領土の内容を取扱う際に配慮する点を、新「高等学校学習指導要領解説 公民編」の内容にもとづき、述べなさい。

### 解答

- (2) 国家主権、領土（領海、領空を含む。）などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割については関連させて取り扱い、我が国が、固有の領土である竹島や北方領土に関し残されている問題の平和的な手段による解決に向けて努力していることや、尖閣諸島をめぐる解決すべき領有権の問題は存在していないことなどを取り上げること。